

令和 8 年度 保活ワンストッププロジェクト

第 1 回 運営会議

令和 8 年 9 月 4 日（金） 15：00~16：30



東京都

GovTech 東京

1. 開会・出席者紹介
2. 主催者挨拶・開催趣旨説明 (東京都)
3. 運用状況について (東京都)
4. 国基盤への移行説明会での説明内容について (こども家庭庁・東京都)
5. 閉会

1.開会・出席者紹介



区分等		職名等	委員
委員	事業実施主体	東京都デジタルサービス局 デジタル企画担当部長	谷口 祐
		一般財団法人GovTech東京 デジタル戦略本部長	太田 泰道
	連携自治体代表	板橋区子ども家庭部保育サービス課長	町田 大和
		八王子市子ども家庭部保育幼稚園課長	斉藤 宏
	参加保育施設代表	私立栄町保育園園長	伊藤 賢
		八王子市立みなみ野保育園園長	田中 美香
	関係府省等	こども家庭庁成育局 保育政策課長	唐木 啓介
オブザーバー	事業者団体	一般社団法人こどもDX推進協会 理事	土岐 泰之
	関係府省等	デジタル庁AI・デジタル改革推進会議事務局 参事官	安藤 良将
その他の参加者	事業実施関係事業者	合同会社デロイトトーマツ	
		BABYJOB株式会社	
		株式会社コドモン	
		ユニファ株式会社	
		日本ソフト開発株式会社	
		株式会社両備システムズ	
		株式会社ゼネット	
事務局	東京都デジタルサービス局 デジタル戦略部 デジタル企画調整課		
	一般財団法人GovTech東京 デジタル戦略本部		

2.主催者挨拶・開催趣旨説明



設置目的

- ・ 保活ワンストップサービスの運用にあたり、関係者間で事業運営状況や課題を共有し、より良いサービスにつなげる
- ・ 令和 8 年度中に国のシステムへ移行することを見据え、移行計画等を共有し、サービスの円滑な移行につなげる

構成員

委員：事業実施主体（東京都、GovTech東京）、連携自治体・参加保育施設、関係府省等（こども家庭庁）の代表者
 オブザーバー：事業者団体、関係府省等（デジタル庁AI・デジタル改革推進会議事務局）の代表者
 その他関係者：実施事業者（保活情報連携基盤・民間保活サイト・保育ICT）

開催時期・議題（予定）

	第 1 回	第 2 回
開催時期	9 月 4 日（金）（オンライン）	3 月中旬（書面開催）
議題	<ul style="list-style-type: none"> ・ 運用状況を共有（7 月末時点） ・ 移行計画や自治体/保育施設向け説明の状況を共有 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 運用状況、効果検証結果をまとめたR8実施報告書に関する意見聴取

（参考）主要スケジュール

9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
★ 運営会議(9/4)	自治体施設の意向表明 ★ 自治体・施設向け説明会		★ 都・プレス発表 サービス終了告知		★ 国基盤での公開開始 (2月中旬)	★ 都基盤閉鎖 (3月10日)



保育園探しから見学予約・入園申請といった”保活”に関する手続きを、ワンストップで実現することで、保護者や保育施設等の負担軽減を目指すプロジェクトである

< 保活に関する手続き >



※R6年度の取組

「保育園に関する情報収集」・「見学予約」・「入園申請」の一連の手続きを、保護者のスマートフォンなどでワンストップで完結できるようにすることで、保活ワンストップを実現

▲「シン・トセイ4 都政の構造改革QOSアップグレード戦略 version up 2024」より抜粋

■R7年度の取組

- ① 保活ワンストップに取り組む自治体や保育施設を拡大することで、ユーザーを増やす

< 具体的な施策 >

1. 連携自治体/参加保育施設の拡大

自治体数：3自治体→19自治体へ増

参加保育施設数：123園→1,276園へ増

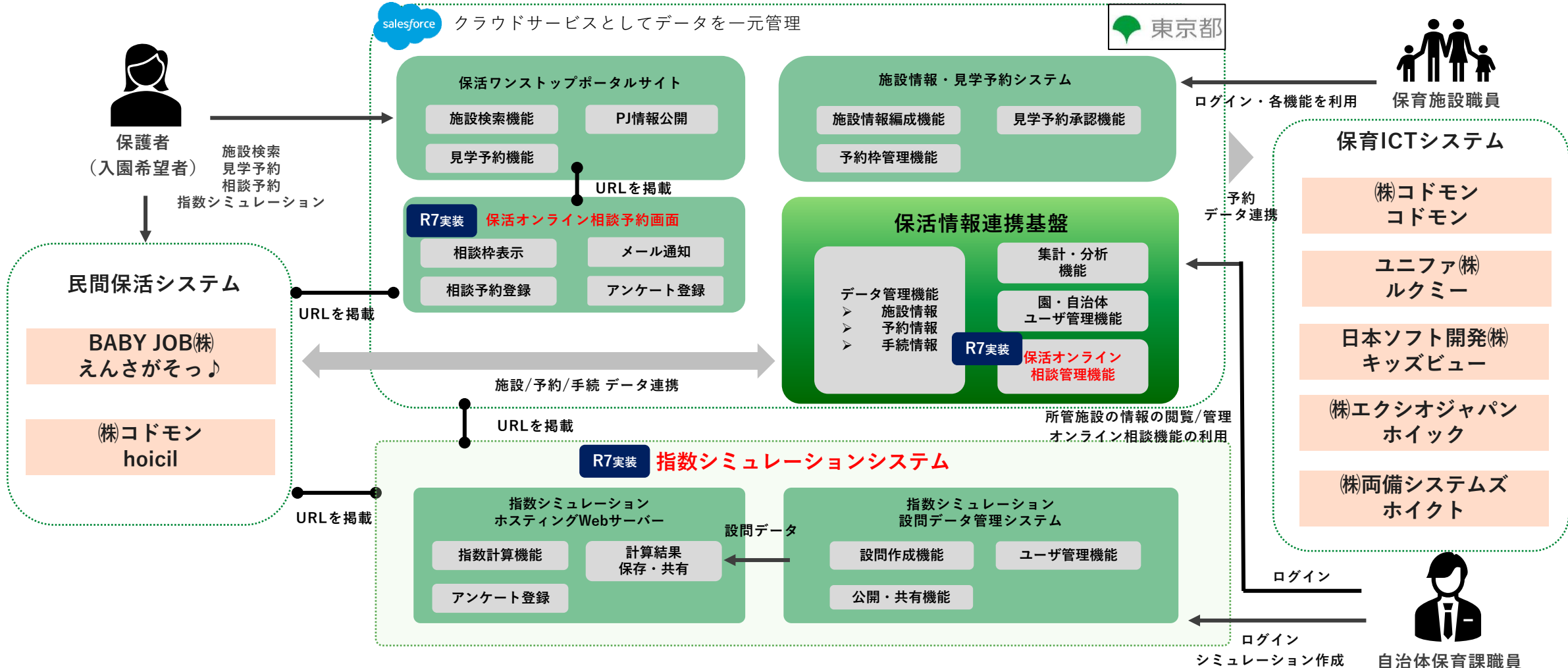
- ② 連携基盤等の機能拡充や機能改善により、保護者や保育施設の保活に関する負担軽減や利便性向上等につなげる

< 具体的な施策 >

2. 機能改善	3. 新規機能拡充
見学予約の自動承認	保活オンライン相談
受付/キャンセル期限	指数シミュレーション
データ項目の拡充	



令和6年度に構築した保活情報連携基盤で機能改善を実施するとともに、保活オンライン相談機能を追加実装した
また、指数シミュレーションシステムを新規実装し、サービスを提供した



3.運用状況の共有



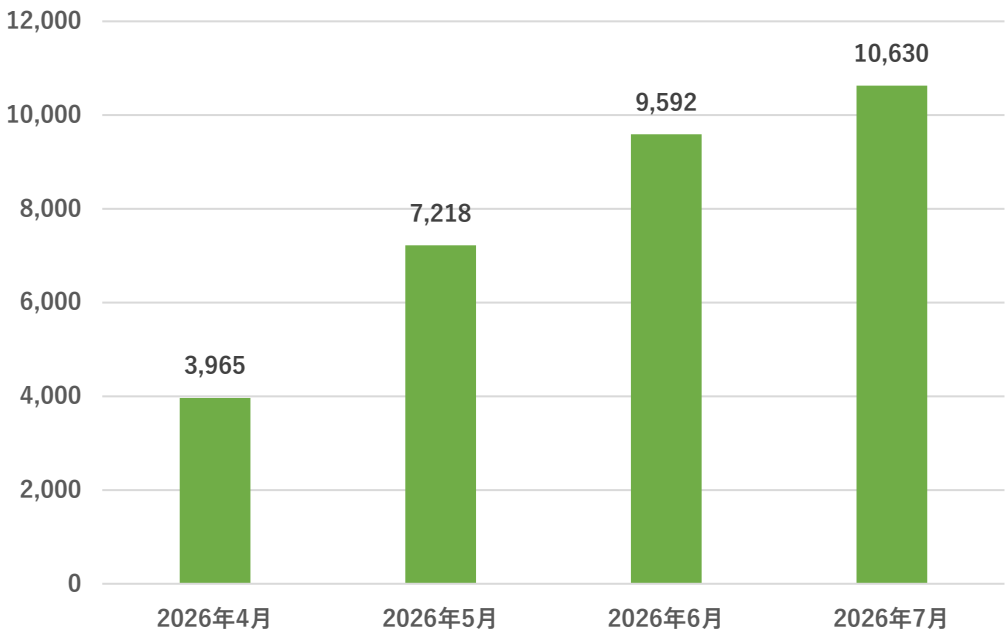
◆見学予約申請件数

4/1～7/31
31,405件

◆ユーザー数

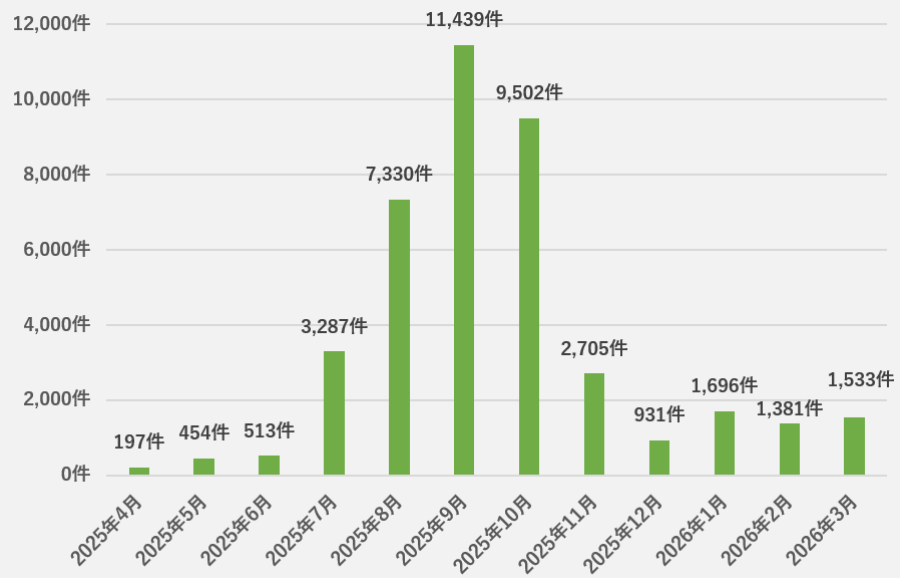
4/1～7/31
9,796人

◆見学予約申請件数の推移



- ・ 保活シーズンに向け、予約件数は右肩上がりで推移
- ・ 令和7年度の実績を踏まえると、今後も予約件数の伸びが継続する見込み

(参考) 令和7年度 見学予約申請件数の推移





効果測定結果 保活ワンストップサービス（ユーザー）

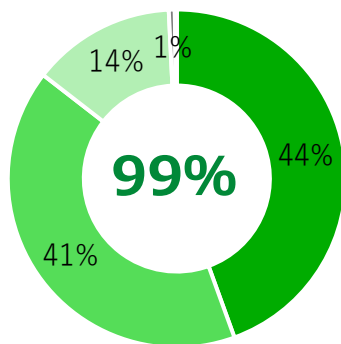
調査対象

サービスを利用して保育施設に見学予約し、来園した保護者（有効回答1,048件）集計期間：令和8年5月1日～7月31日

保活ワンストップサービスを利用した満足度

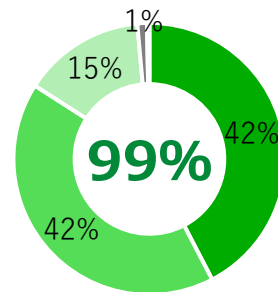
- 保活ワンストップサービスを利用した場合の保活体験全体の満足度は、5段階評価で平均4.3、3以上が99%の高評価
- 各工程のサービスやワンストップであることに対する満足度は、平均4.2～4.5、3以上が99%で、満足度に係る全てのKPI目標値を上回った
- そのほか、「施設見学予約を電話と比較した場合の効率性」については、平均4.7、3以上が99%、「操作の分かりやすさ」については、平均4.5、3以上が99%の評価であった

保活体験全体



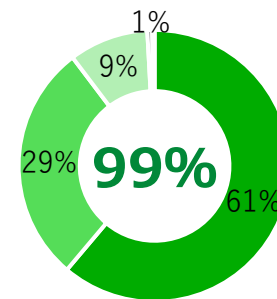
平均満足度 **4.3**

保活情報収集



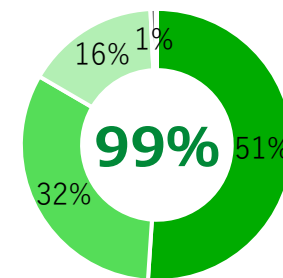
4.2

施設見学予約



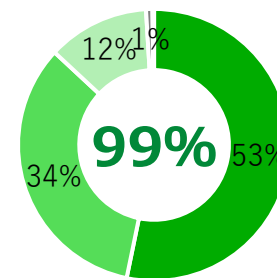
4.5

入所申請への移行



4.3

ワンストップになっていること



4.4

保活ワンストップサービスを利用した所要時間

- 80%の方が所要時間が15h以下と回答し、KPI目標値を概ね達成
- ②保活情報収集と③見学予約も、66%の方が所要時間が4h以下と回答し、KPI目標値を概ね達成

※ 保活の工程と平均的な所要時間は、①役所相談(10h)、②保活情報収集(7h)、③見学予約(1h)、④見学(5h)、⑤希望施設決定(3h)、⑥申請書類作成(5h)の合計約31時間程度といわれる（一般社団法人こどもDX推進協会調べ）

①役所相談 から ⑥申請書類作成 までの
全工程の所要時間

時間 h
35
30
25
20
15
10
5
0

保活ワン
ストップ
利用なし

31 h

保活ワン
ストップ
利用あり

15 h

15h以下
の人が80%

②保活情報収集 と ③見学予約
(TYPESスコープ) の所要時間

保活ワン
ストップ
利用なし

8 h

保活ワン
ストップ
利用あり

4 h

4h以下
の人が66%



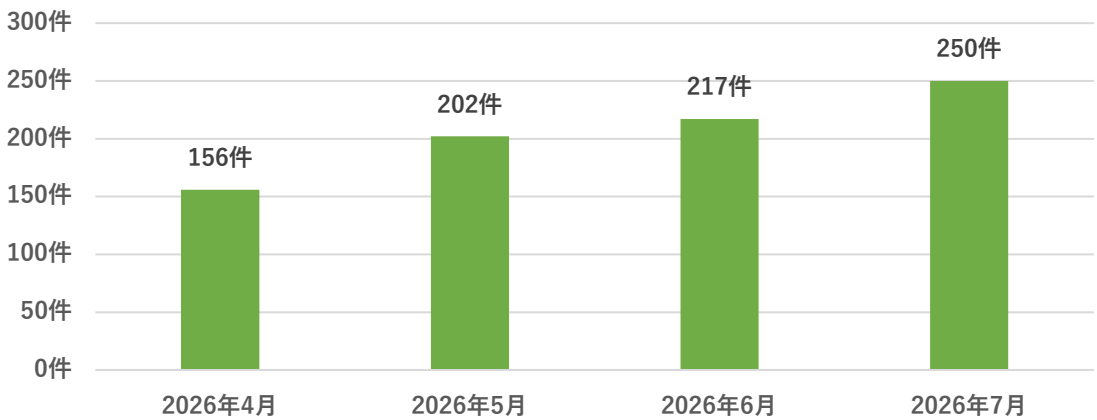
◆相談予約申請件数

4/1～7/31
825件

◆ユーザー数

4/1～7/31
762人

◆相談予約件数の推移

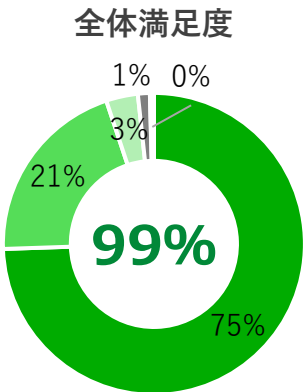


・ 保活シーズンに向け、予約件数は右肩上がりで推移

◆効果測定結果 保活オンライン相談（ユーザー）

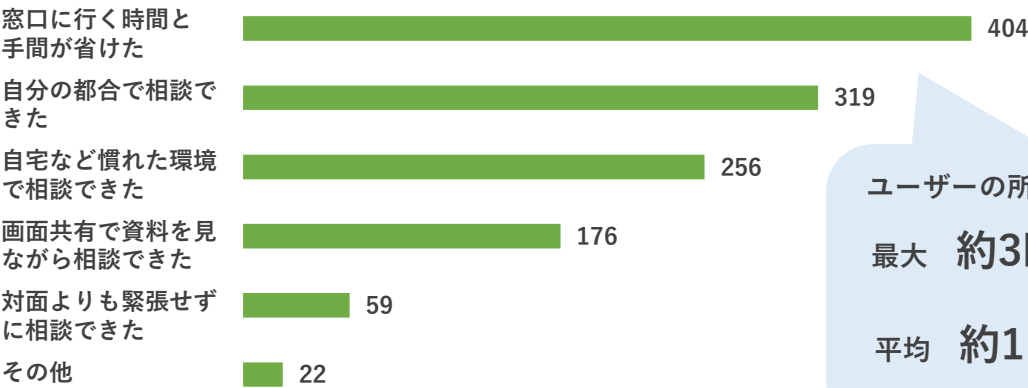
調査対象

保活オンライン相談を利用した保護者（有効回答235件） 集計期間：令和8年4月1日～7月31日



平均満足度 4.7

オンライン相談良かった点



ユーザーの所要時間

最大 約3時間削減

平均 約1時間30分削減



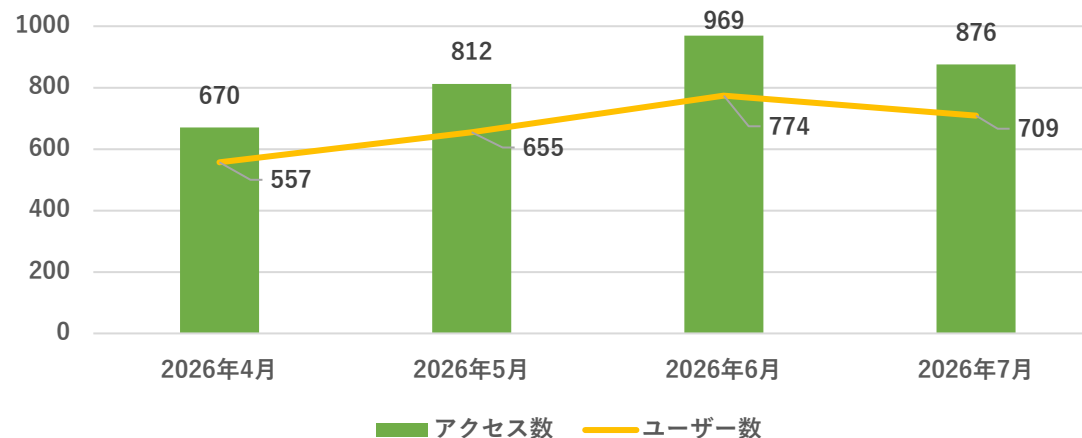
◆アクセス数

4/1～7/31
3,327件

◆ユーザー数

4/1～7/31
2,695人

◆利用状況の推移

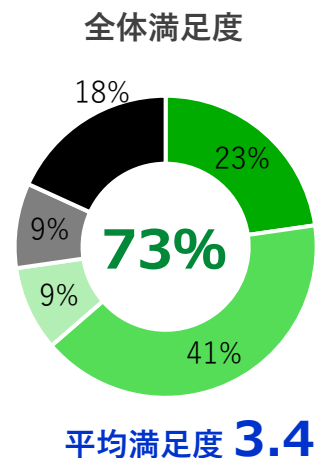


- ・ 保活シーズンに向け、シミュレーション利用は増加傾向で推移

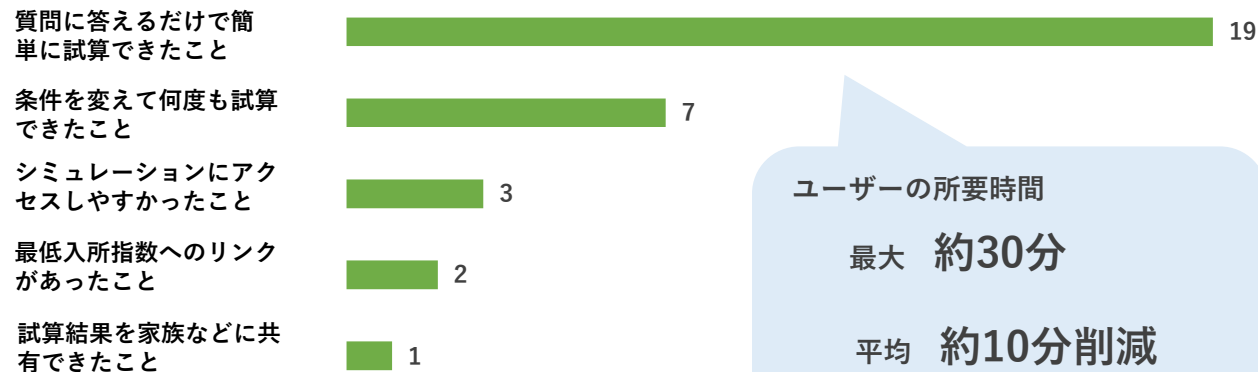
◆効果測定結果 指数シミュレーション（ユーザー）

調査対象

指数シミュレーションを利用した保護者（有効回答22件） 集計期間：令和8年4月1日～7月31日



指数シミュレーションの良かった点



ユーザーの所要時間

最大 約30分

平均 約10分削減

4.国基盤への移行説明会について



国基盤への移行に向けて、移行スケジュールや国基盤に関すること、自治体及び保育施設への依頼事項等を説明するため、以下のとおり、連携自治体と参加保育施設を対象にオンラインで説明会を開催

日時	自治体向け：令和8年9月28日(月)13:00～15:30 保育施設向け：令和8年9月29日(火)①10:00～12:00、②14:00～16:00 令和8年10月1日(木)③10:00～12:00、④14:00～16:00 令和8年10月2日(金)⑤10:00～12:00、⑥14:00～16:00		
実施方法	オンライン（Zoom）で実施		
プログラム (案) ※変更の可能性あり	30分	全体スケジュール及びデータ移行に関すること 移行に係る全体スケジュール／移行対象となるデータの範囲・方法／ 移行の流れ	東京都
	60分	国基盤に関すること 国基盤の全体像／国基盤の運用形態／国基盤の操作・画面イメージなど	こども家庭庁（録画）
	10分	自治体／保育施設への依頼事項まとめ 時系列に沿った依頼事項	東京都
	20分	質疑応答 ご不明な点をまとめてお受けします	東京都／こども家庭庁

令和6年度から東京都で実施している保活ワンストップサービスは、今年度で終了するが、国の保活情報連携基盤（保活ワンポータル）に移行することで、同様のサービスを提供可能

R6～ 都の保活ワンストップサービス

オンラインで、ワンストップでサービスを提供

施設検索

見学予約

入園申請



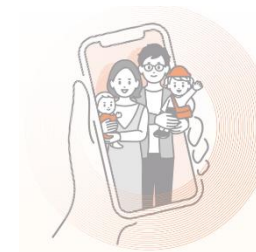
R8.3月～ 国の保活情報連携基盤（保活ワンポータル）

こども家庭庁が全国展開する基盤でサービスを提供

施設検索

見学予約

入園申請

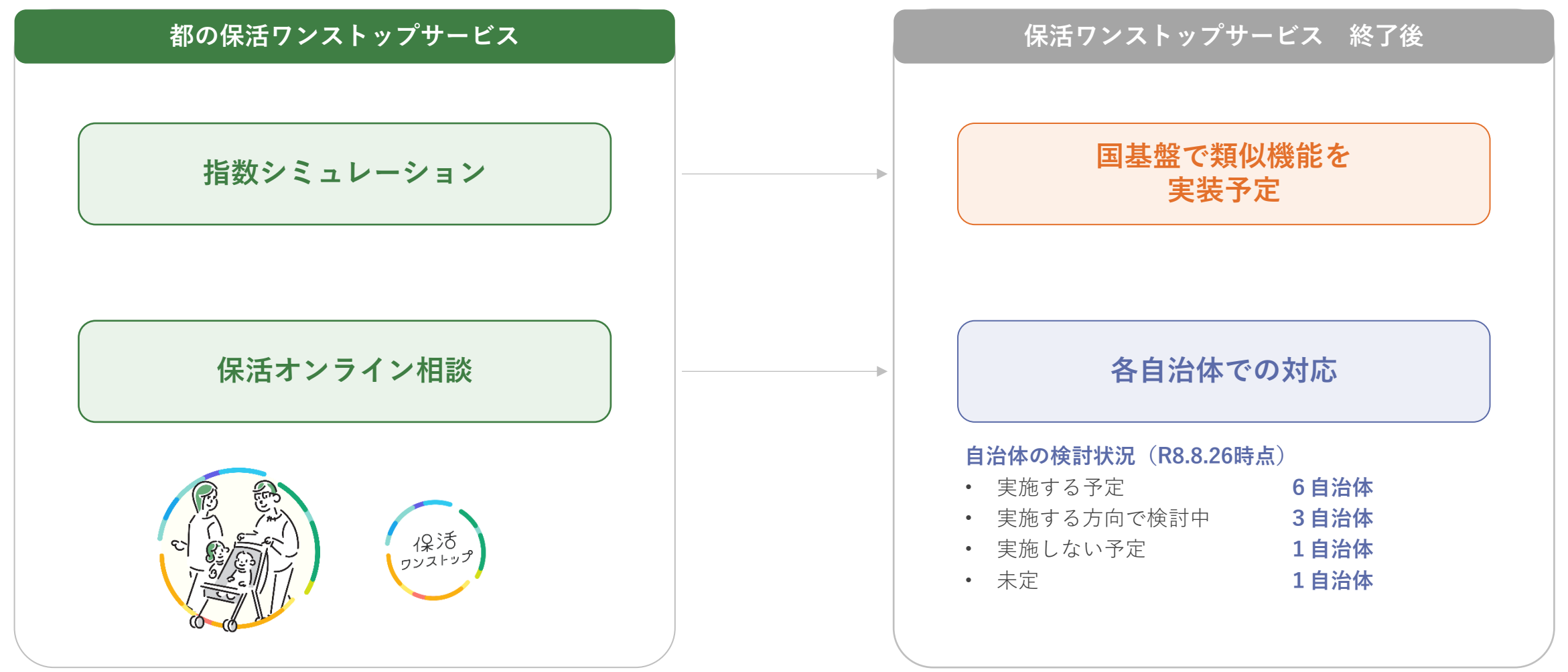


URL <https://hokatsu-onestop.metro.tokyo.lg.jp/>

URL <https://www.hokatsu-oneportal.cfa.go.jp/>

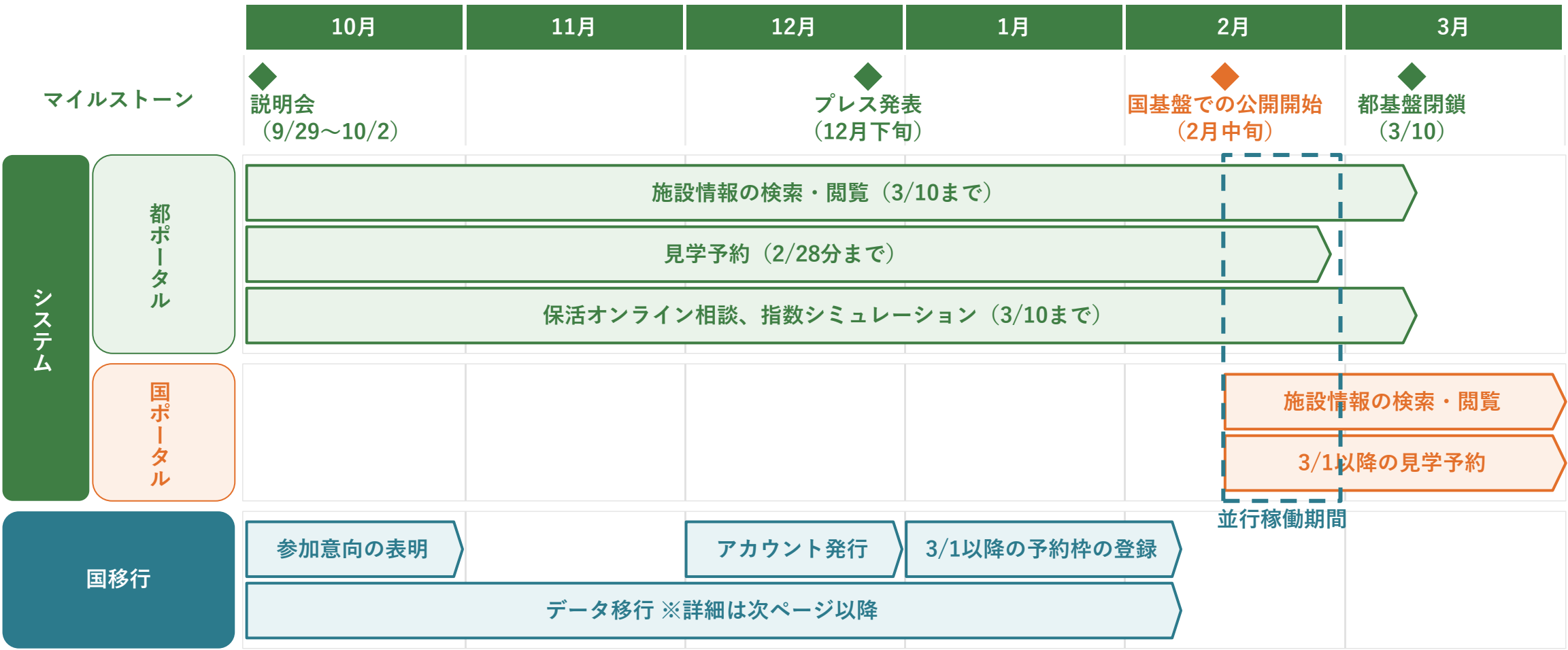


指数シミュレーションは、令和8年度に国基盤で類似機能が実装予定
保活オンライン相談は、国基盤では実装予定がないため、各自治体において対応検討中





都のサービスは3月10日まで（見学予約は2月28日分まで）で終了し、国基盤は2月中旬から公開
国移行にあたって説明会後に、参加意向の表明やデータ移行等を実施する必要がある



データ移行の対象となる施設は、都の参加施設のうち、国基盤へ参加する施設のみ
移行対象となるデータについては、ここdeサーチまたは国基盤に原則移行する

1 移行対象施設

都の参加施設のうち国基盤へ参加する施設

※参加外園や国基盤への未参加園は移行対象外

2 移行対象データ

移行対象

施設情報／保活関連手続き情報

対象外

予約情報

3 移行方法

都の保活ワンストップサービスから施設情報／保活関連手続き情報を抽出



データ項目に応じて、ここdeサーチ／国の保活情報連携基盤へ移行

データ項目によって、次の①～③に分かれます

- ① ここdeサーチのみに移行
- ② ここdeサーチ・国の保活情報連携基盤の両方に移行
- ③ 国の保活情報連携基盤のみに移行

※ここdeサーチに移行したデータのうち、国基盤の基本情報に当たる項目は、自動的に国基盤へ連携されます



データの移行は説明会後から、以下3つのステップに沿って進める
特に、都のシステムで実施するSTEP1のデータ移行前準備が最も重要なステップとなる





保育施設での対応依頼事項は、下記のとおり
 時期ごとに、参照ページを改めてご確認ください、対応をお願いしたい

時期	確認	保育施設でご対応いただくこと	参照
10月	☐	参加意向の表明（利用申請） ・国基盤への参加意向がある場合、自治体へ必要事項を提出（※切は自治体へ確認してください）	【こ家庁】 P.14/P.50
	☐	データ移行前の準備 ・施設情報の最新化、登録データの確認／更新（～10/20）	P.10～12
12月	☐	移行データの修正 ・送付されたエラーデータをCSV上で修正し、自治体へ提出（～12/18）	P.13
1月	☐	国基盤へのログイン（パスワード設定） ・アカウント受領後、国基盤へログインし、パスワードを設定 ・必要に応じて、保育施設職員アカウントの発行	【こ家庁】 P.50～51/P.25
	☐	投入後のデータ確認 ・基本情報：ここdeサーチ／付加情報：国基盤で確認、新たな付加情報の登録（～1月末）	P.14～15
	☐	3月以降の予約枠の登録 ・国基盤で3月以降の予約枠を登録（～1月末）	【こ家庁】 P.50/P.28
2月中旬～3/1	☐	並行稼働期間の予約対応 ・都のシステムと国基盤の両方の予約を必ず確認	P.16
	☐	保育施設ホームページのリンク先変更 ・国基盤（保活ワンポータル）へのリンク先の変更	P.16
改修後	☐	国基盤の改修による機能追加への対応 ・自動承認の機能追加などへ対応	【こ家庁】 P.46

自治体での対応依頼事項は、下記のとおり

時期ごとに、参照ページを改めてご確認ください、対応をお願いしたい

時期	確認	自治体でご対応いただくこと	参照
10月	☐	参加意向の表明（利用申請）※研修環境の利用申請も含む ・管内の保育施設の参加意向をとりまとめ、こ家庁へ必要事項を提出（～10/30）	【こ家庁】 P.15/P.56～58
	☐	データ移行前の準備 ・保活関連手続き情報の最新化、施設の登録状況の確認・承認対応（～10/30）	P.10～12
12月	☐	移行データの修正 ・保育施設へエラーデータ(CSV)を送付、修正結果をとりまとめ、都へ提出（～12/25）	P.13
1月	☐	国基盤へのログイン（パスワード設定） ・アカウント受領後、国基盤へログインし、パスワードを設定 ・必要に応じて、自治体職員アカウントを発行	【こ家庁】 P.59～60
	☐	投入後のデータ確認 ・国基盤で保活関連手続き情報施設の修正状況の確認（～1月末）	P.14～15
	☐	月次空き枠情報の登録（保育施設への依頼） ・直近の空き枠情報を登録（保育施設へ依頼する場合は事前に保育施設と要調整）（～1月末）	【こ家庁】 P.59/P.28
	☐	保活やることリストの設定 ・保護者の保活対応事項（TODOリスト）を設定（～1月末）	【こ家庁】 P.59/P.29～30
2月中旬～3/1	☐	自治体ホームページのリンク先変更 ・国基盤（保活ワンポータル）へのリンク先の変更	P.16
改修後	☐	国基盤の改修による機能追加への対応 ・指数シミュレーションなどの機能追加へ対応	【こ家庁】 P.52